



私は「子どもたちと向き合う時の my ルール」について話をさせていただこうと思います。

私のルールは、三つあります。一つ目は、子どもたち一人ひとりを我が子と思う事。二つ目は、自分から楽しむ事。三つ目は、自分の考えに固執しない事です。

一つ目の、子どもたち一人ひとりを我が子と思う事について。これは、自分が出産した経験を経てこの考えに至りました。我が子を出産した時、自然分娩の予定だったのが緊急事態が起こり帝王切開になりました。担当医の判断のお陰で無事生まれましたが、一步間違えると赤ちゃんに会えなくなるどころでした。この事をきっかけに沢山の方から出産経験を聞くようになり、出産＝奇跡と思うようになりました。瀬戸こども園には、沢山の奇跡から巡り合えた子どもたちがたくさんいます。必然的に、瀬戸こども園の子どもたちを我が子と思うようになりました。

二つ目の、自分から楽しむ事について。楽しいことをやっていると自然と子どもたちが集まります。瀬戸こども園は楽しい職員ばかりなので、子どもたちが集まりたくなる気持ちもよく分かります。私の場合も、子どもたちを楽しませたい気持ちでいっぱいです。そして、それと同じくらい自分が楽しみたいと思っているように感じます。時間は限られているので、その中で思い切り楽しみたいです。我が家の晩ご飯の時のお決まりの話題は、日中何をして遊んだかです。我が子たちがそれぞれに遊んだことを話し、最後に「ママは何をして遊んだの？」と聞いてきます。最近では、水遊び・氷遊び・プールなど我が子たちも大好きな遊びを私が答えるので、瀬戸こども園の子どもたちに嫉妬しているようです。この反応は私にとっては嬉しくて、今日も楽しめたなと振り返ることが出来ます。

三つ目の、自分の考えに固執しない事について。これは、子どもたちと向き合う時のmyルールでもあるし、自分の人生のルールでもあります。自分の考えに固執しないことで、子どもたちからのサインを逃さなくなるし、周りの職員の意見を聞いたり勉強したりし自分のスキルアップを図ることが出来ます。

以上の三つが私のルールです。今回myルールを明文化する事で、再確認でき、いい機会となりました。

(2019年7月)

